

原市場自治会連合会研修「防災と地域の歴史を学ぶ」レポート

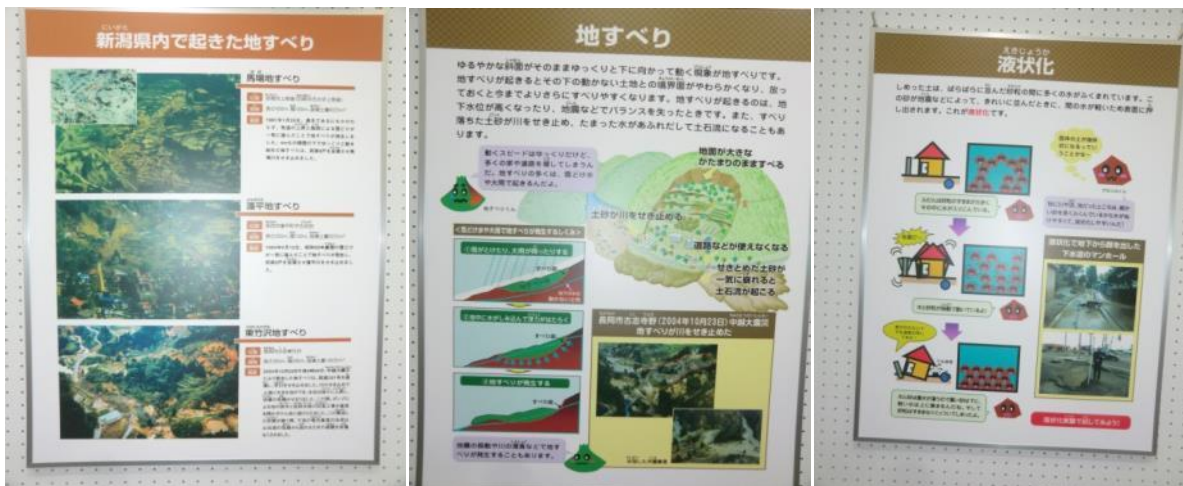
どこでも起きうる自然災害について「地すべり資料館」で学ぶ。

- DVD シアターで地すべりの映像資料を観て、砂防事務所職員による解説を聞く。
- 自然災害の特徴について、イラストなどで説明を受ける。

地滑り資料館職員のかざりけがない言葉と方言で「どこでも起きうる自然災害」の説明コンパクトな展示物でわかりやすかった。



各種展示資料



津波

海の中でプレートがぶつかり合うところでは、地震とともに津波が発生することがあります。プレートのねがえりによって海床が盛り上がり、その上にある海も盛り上がり、波が発生します。これが津波です。津波は回りがでなく、周囲も押し寄せることがあります。また、陸に押し寄せた津波が、引退退となって海にもどっていくときには、陸上にあるものを根こそぎさらっていくため、とてもおそれられています。

津波が押し寄せる際には、高さが通常の20倍ほどになることがあります。また、津波が引退退する際には、海面が通常の20倍ほど低くなることもあります。

津波の発生メカニズム

- 海底プレートが沈み込む
- プレートが断層でぶつかり合う
- 断層がずれ、海床が盛り上がる
- 海床の盛り上がりによって、その上にある海水も盛り上がる
- 海水の盛り上がりによって、波が発生する
- 波が陸に向かい、押し寄せる
- 波が引退退し、海にもどっていく

津波は日本列島の南東部に多い。特に、太平洋側は津波の被害を受けやすい。また、津波は日本列島の北東部にも多い。特に、太平洋側は津波の被害を受けやすい。

津波被害の軽減策

- 津波の発生を知らせるために、津波警報が発せられる。津波警報が発せられると、津波の発生を知らせるために、津波警報が発せられる。津波警報が発せられると、津波の発生を知らせるために、津波警報が発せられる。

津波被害の軽減策として、津波の発生を知らせるために、津波警報が発せられる。津波警報が発せられると、津波の発生を知らせるために、津波警報が発せられる。津波警報が発せられると、津波の発生を知らせるために、津波警報が発せられる。

土石流

土石流とは、山の上の方で崩れた土と石が水を含みあがり、一気に流れ下るものです。山が崩れるところは、まわりの土がまきまきとどんでんたんと落ちていっていき、そのほか大きな石もいっしょに押し流してしまったりします。

土石流の発生メカニズム

- 山の上の方で崩れた土と石が水を含みあがり、一気に流れ下る
- 山が崩れるところは、まわりの土がまきまきとどんでんたんと落ちていっていき、そのほか大きな石もいっしょに押し流してしまったりします。

土石流の被害

- 土石流は、山の上の方で崩れた土と石が水を含みあがり、一気に流れ下る。山が崩れるところは、まわりの土がまきまきとどんでんたんと落ちていっていき、そのほか大きな石もいっしょに押し流してしまったりします。

土石流の防止策

- 山の上の方で崩れた土と石が水を含みあがり、一気に流れ下る。山が崩れるところは、まわりの土がまきまきとどんでんたんと落ちていっていき、そのほか大きな石もいっしょに押し流してしまったりします。

地震

地球内部のマントルの流れによって、プレートが移動していますが、プレートがぶつかりたり引き寄せられるところでは地震が多く発生します(海溝型地震)。また、断層のまわりでも発生することがあります(内陸型地震)。

内陸型地震

プレートがぶつかりあっているところでも、断層のまわりでも発生することがあります。

海溝型地震

プレートが引き寄せられるところでも、断層のまわりでも発生することがあります。

プレートテクトニクス

地球の内部は、マントルの流れによって、プレートが移動しています。プレートがぶつかりあったり引き寄せられるところでは、地震が多く発生します。

日本列島の地震

日本列島は、太平洋プレートとユーラシアプレートの境界に位置しています。そのため、地震の発生頻度が高いです。

雪崩

降りすぎた雪は、下に落ちようとする力と、そこに止まろうとする力が弱まっていますが、厚くなった雪が動いたりすると、これにたえきれず雪が落ちてきます。これが雪崩です。

雪崩の発生メカニズム

- 降りすぎた雪が、下に落ちようとする力と、そこに止まろうとする力が弱まってしまう
- 厚くなった雪が動いたりすると、これにたえきれず雪が落ちてくる

雪崩の被害

- 雪崩は、降りすぎた雪が、下に落ちようとする力と、そこに止まろうとする力が弱まってしまう。厚くなった雪が動いたりすると、これにたえきれず雪が落ちてくる。

雪崩の防止策

- 雪崩は、降りすぎた雪が、下に落ちようとする力と、そこに止まろうとする力が弱まってしまう。厚くなった雪が動いたりすると、これにたえきれず雪が落ちてくる。

がけ崩れ

大雨が降ると、地面の中の水が多くなって土がゆるみます。このゆるんだところが崩れ落ちるのががけ崩れです。また、地震によりゆるんだだけが、崩れることもあります。

がけ崩れの発生メカニズム

- 大雨が降ると、地面の中の水が多くなって土がゆるみます
- このゆるんだところが崩れ落ちるのががけ崩れです

がけ崩れの被害

- がけ崩れは、大雨が降ると、地面の中の水が多くなって土がゆるみます。このゆるんだところが崩れ落ちるのががけ崩れです。

がけ崩れの防止策

- がけ崩れは、大雨が降ると、地面の中の水が多くなって土がゆるみます。このゆるんだところが崩れ落ちるのががけ崩れです。

自然災害の特徴と原因

洪水

洪水は、大雨や台風などで、河川や湖沼の水が増え、氾濫する状態のことを指します。また、雪解け水やダム放水による洪水もあります。

洪水の発生メカニズム

- 大雨や台風などで、河川や湖沼の水が増え、氾濫する状態になる
- 雪解け水やダム放水による洪水もあります

洪水の被害

- 洪水は、大雨や台風などで、河川や湖沼の水が増え、氾濫する状態になる。雪解け水やダム放水による洪水もあります。

洪水の防止策

- 洪水は、大雨や台風などで、河川や湖沼の水が増え、氾濫する状態になる。雪解け水やダム放水による洪水もあります。

国土の防災と国土の発展

国土の防災

国土の防災とは、自然災害による被害を軽減するための取り組みです。国土の発展とは、国土の防災と国土の発展を両立させることです。

国土の発展

国土の発展とは、国土の防災と国土の発展を両立させることです。国土の防災と国土の発展を両立させることは、国土の発展を実現するための重要な課題です。

「備えあれば憂いなし」...油断は大敵です

自然災害に対する備えは、命を守るために必要です。油断は、命を失ってしまう大きな原因です。備えを怠らないで、命を守りましょう。

- 避難場所を確認する
- 避難経路を確認する
- 防災グッズを準備する
- 家族の連絡方法を確認する
- 火災保険に加入する



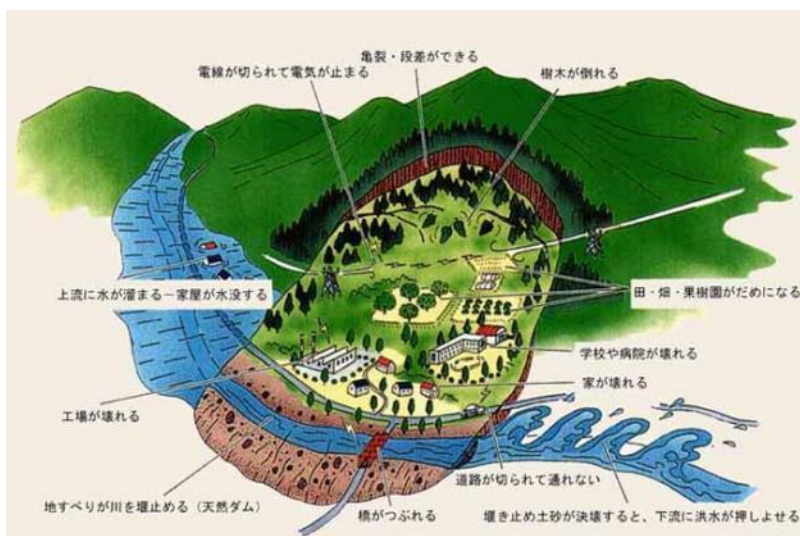
地すべりについてわかりやすく丁寧な説明ありがとうございました。

詳細は上越市ホームページ (<http://www.city.joetsu.niigata.jp/>) をご覧ください

・組織でさがす>地すべり資料館

暮らしに脅威となる地震や火山、地すべりなどの自然災害について学ぶことのできる内容です。

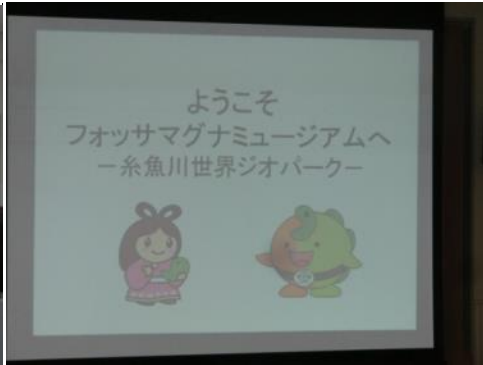
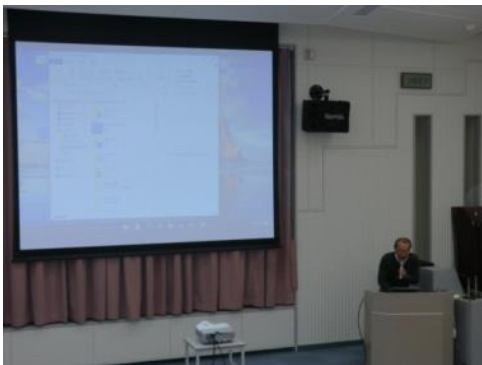
<参考>地すべりとは 斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土塊量が大きいため、甚大な被害を及ぼします。また、一旦動き出すとこれを完全に停止させることは非常に困難です。我が国では、地質的にぜい弱であることに加えて梅雨あるいは台風などの豪雨により、毎年各地で地すべりが発生しています。



<参考>資料及び解説図は「国土交通省ホームページ」から抜粋

「フォッサマグナミュージアム」大地の大きな溝、に学ぶ

地質の時代経過に沿って地球が育んできた斜自然環境や資源の恵み、また、その一方で人々の暮らしに脅威となる地震や火山、地すべりなどの自然災害について学ぶことができた。



↑糸魚川市公式ウェブサイト：フォッサマグナミュージアム 糸魚川の自然の特徴から抜粋
日本海上空（高度約 3,000m）から見た糸魚川市。中央の谷が姫川谷で、糸魚川—静岡構造線とほぼ一致する。向かって右側が西南日本（飛騨外縁帯）、左側が東北日本（フォッサマグナ地域）になる
糸魚川市公式ウェブサイト：<http://www.city.itoigawa.lg.jp>

今回の研修では“どこでも起きうる自然災害”がとても印象に残りました、原市場地区は山に囲まれた場所で危険区域が多くあります。これからも地域の安全と防災について勉強して行きたいと思います。
地滑り資料館職員及びフォッサマグナミュージアム関係者の方々ありがとうございました。 敬具